

2026 年 9 月 17 日

株式会社ゼンリン

地理空間情報で地域周遊と観光消費の拡大を支援する 観光 DX ソリューションを紹介 「ツーリズム EXPO ジャパン 2026」に出展

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:竹川道郎、以下ゼンリン)は、2026年9月24日(木)から9月27日(日)まで、東京ビッグサイトで開催される「ツーリズム EXPO ジャパン2026」に出展します。

本展示会では、「まちづくりのヒントは地図にある ~ゼンリンは観光 DX でもっと地域の力になる~」をテーマに、地理空間情報を活用した観光サービスや、自治体や地域事業者向けの観光 DX ソリューションを紹介しします。

また、9月25日(金)には、観光庁や観光分野の有識者を招いたローカルエリアにおける観光課題解決をテーマとしたセミナーを開催します。

■ 出展概要: 持続可能な観光地づくりを支援する各種ソリューションを紹介

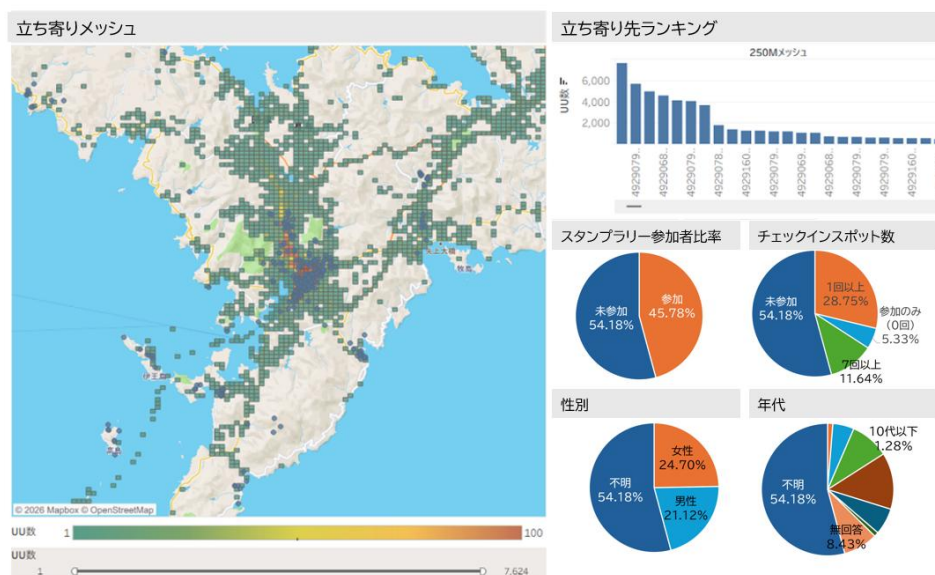
ゼンリンは地理空間情報と DX 技術の融合による、観光地の新しい価値創造を目指しています。本展示会では観光アプリ「STLOCAL」をはじめとする、自治体・観光関連事業者向けの各種観光 DX ソリューションを紹介しします。※参考:ゼンリンの観光 DX: <https://www.zenrin.co.jp/product/category/iot/maas/index.html>

・観光アプリ「STLOCAL」

「STLOCAL」は、観光情報や電子チケットの販売機能、デジタルスタンプラリー機能などを提供し、地域周遊と観光消費の拡大を支援する観光アプリです。2026年9月現在、九州7県18エリアで展開しており、累計約16万ダウンロード、電子チケット約9万枚の販売実績を有します。

また、サービスを通じて取得する観光客の周遊状況や施設利用に関するデータを可視化・分析し、自治体および観光事業者に提供することで、データに基づく観光施策の検討や政策立案(EBPM)の推進を支援します。

※参考:観光アプリ「STLOCAL」: <https://stlocal.net/>



▲(イメージ)長崎ランタンフェスティバルを訪れたユーザーを対象に、アプリで得られるGPSデータを地図上で可視化したダッシュボード。データをもとにイベント参加者の動態分析に活用。

・観光 Web サイト制作支援サービス

地域の観光や祭り・イベントを紹介するデジタルマップ・Web サイトを手軽に作成できるソリューションを紹介します。

・【参考出展】地域のお祭り・イベントを応援する Web サービス

地域で開催される祭りやイベントは、運営コストや担い手の不足により、伝統の継承や持続可能な運営に課題を抱えています。このような課題に対し、おひねり(応援購入)機能やライブチャットの提供によりファンを醸成し、持続的な運営を支援する Web サービス「LOCAYELL」(ロカエール※仮称)を参考出展として紹介します。

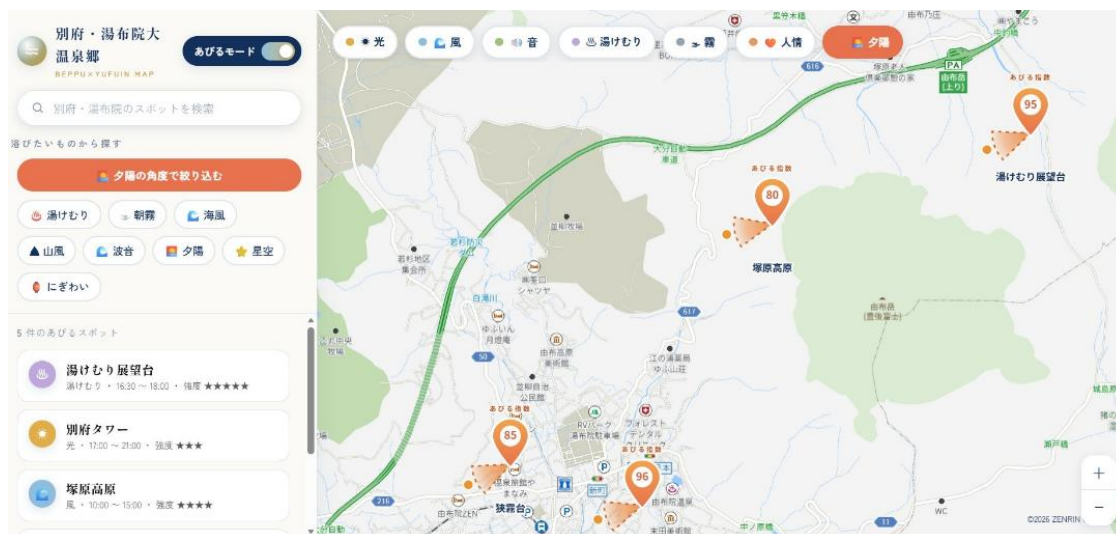


▲参考：サービスイメージ 応援購入料に応じ、祭りやイベントにちなんだ返礼品を受け取ることができる仕組みを想定中

・【参考出展】地域の観光コンテンツを可視化するマップ「あびるモード」

光・風・音などの五感に訴える資源や、地域に眠る文化や人情など、「地域で見過ごされがちな無形の観光資源」を地図上に表示し直感的に発見できるマップ「あびるモード」を参考出展として紹介します。

夕陽を軸にした地域の魅力発信を支援する「一般社団法人日本夕陽を観てチルアウト協会」のデータを組み合わせたマップなど、町の魅力を新たな形で表現する様々な機能を提供します。



▲本展示会では、観光 DX 推進に関する連携協定を締結中の「別府・湯布院大温泉郷エリア」のマップを展示

そのほか、「交通空白地域」問題をはじめとする地域の移動・交通課題解決を支援し、観光分野での活用も視野に入れた公共ライドシェアおよびタクシー向け配車アプリ・システム「NORAN(ノラン)」も紹介予定です。

※参考：「NORAN」福岡県宗像市での導入事例：<https://www.zenrin.co.jp/information/product/260205.html>

■セミナー概要:観光・地域づくり分野における実践者や有識者が登壇

オーバーツーリズムの緩和やインバウンド誘客など、ローカルエリアにおける観光課題への関心が高まっています。本セミナーでは「観光データとマップテクノロジーでひらくこれからのローカル観光」をテーマに、交通空白地域の解消などの「守り」の課題と、周遊促進・観光消費拡大などの「攻め」の課題を取り上げます。観光政策やまちづくりのキーパーソンを迎え、テクノロジーを活用した取組事例と今後の展望を紹介します。

タイトル	観光データとマップテクノロジーでひらくこれからのローカル観光
時間	9月25日(金)14:30~16:00
会場	セミナールーム 東8(2)
登壇者	・株式会社ゼンリン 公共ソリューション事業本部 観光ソリューション事業推進部 部長 藤尾 秀樹 ・観光庁 参事官(外客受入担当) 今井盾介氏 ・株式会社 MaaS Tech Japan シニアマネージャー 福原 孝行氏 ・一般社団法人 Satoyakuba 代表理事 田林 信哉氏 ・観光デザイン研究所／クラシックス合同会社(CLASIX&CO.) 代表 青木 思生氏

■出展概要

展示会名	ツーリズム EXPO ジャパン 2026 URL: https://www.t-expo.jp/
開催時期	2026年9月24日(木)~9月27日(日)
会場	東京ビッグサイト(東京都江東区有明3丁目11-1) アクセス: https://www.t-expo.jp/access
ブース位置	国内(本島)九州エリア Q-08